

変革期の改革 — 首都機能移転 —

東洋紡績株式会社

相談役 宇野 收

1. 変革期の到来

国内 戦後50年 Catch upの目標達成
制度の疲労 行きづまり

国際 冷戦終結 { 民主主義資本主義体制
地域紛争多発
人口爆発
アジア地域の台頭
Globalism Regionalism

21世紀の日本の姿

集権システム 分権システム

2. 改革の動きとそれを阻むものと突破口

[規制緩和
地方分権
首都機能移転

[官の抵抗
政官財の癒着
与論のパワー不足

3. 首都機能移転

— 東京一局集中の是正
— 災害に強い国土づくり
— 人心一新のチャンス 歴史的意義

— 移転の範囲
— 候補地選定基準
— 選定の方法
— 時期
— 東京の整備

4. 各国の首都の問題点

集中持続、政経分離	ワシントン
スラム街化	オタワ
首都圏の自治	キャンベラ
街の魅力度	ブラジリア
財政	ベルリン

5. 変革期に改革を進めるには

危機感 パリペティア
国際的視野
与論
リーダーシップ